

1. 件 名：JNFL再処理施設EALの見直し等への対応について

2. 日 時：令和5年11月13日 13:30～14:35

3. 場 所：原子力規制庁内会議室

4. 出席者

原子力規制庁

緊急事案対策室

川崎企画調整官、平野補佐、嶋崎防災専門官、反町専門職、

武長専門職、蔦澤専門職

核燃料施設審査部門

古作企画調整官

日本原燃株式会社

再処理事業部 防災管理部長 他4名

5. 要 旨

日本原燃株式会社から、配付資料に基づきEALの見直し等への対応に係る検討状況について説明があった。

原子力規制庁から、以下の事項について伝えた。

- ・ PAZのない再処理施設においては、EALに基づく屋内退避やOILに基づく避難がなされることを踏まえ、適切なタイミングで防護措置を講じることを検討する上で必要な情報（事故時に放出される放射性物質の量や時間当たりの濃度、これらの次系列など）を整理すること

- ・ 見直し範囲については、第7回緊急時活動レベルの見直し等への対応に係る会合において、再処理施設に実用炉とは事象進展も原子力災害対策重点区域も異なることから、再処理施設のEALのあるべき姿を検討すべきとの委員からの指摘があったことを踏まえて整理すること

- ・ これらを踏まえた検討結果を年内に回答すること

日本原燃株式会社から、本日の面談を踏まえ検討を進める旨の発言があった。

6. その他

配布資料：

再処理施設の蒸発乾固に係る EAL の見直しの進め方について